

平成 27 年 9 月 9 日

医療機関の医療安全・患者相談窓口の担当者の皆様へ

東京大学大学院医学系研究科
医療安全管理学講座

平成 27 年度 医療安全支援センター総合支援事業 『医療安全支援センター 実践研修』について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当講座では厚生労働省の委託を受けて全国の医療安全支援センター[※]の職員の方を対象に、下図のプログラムで『平成 27 年度医療安全支援センター総合支援事業』を実施しております。そのうち、10 月 19 日（京都）、11 月 5 日（東京）で開催いたします**実践研修**については、医療安全支援センターと医療機関との連携を考えることを目的とし、医療安全支援センター職員だけでなく、医療機関の医療安全・患者相談部門の方も対象としたプログラムとさせていただきます。

つきましては、開催のご案内【別紙 1】をご確認のうえ、是非ご参加くださいますようお願いいたします。ご不明な点等ございましたら医療安全支援センター総合支援事業事務局までお問い合わせください。 敬具

平成27(2015)年度医療安全支援センター総合支援事業の事業概要

| | | | | | |
|---|---|--|-----------------|---------------------|----------------|
| 1 | 初任者研修の実施 対象：支援センター経験1年未満の職員 | 京都 5月8日(金) | 東京 5月15日(金) | 東京 7月10日(金) | 東京 7月17日(金) |
| 2 | -1)実践研修の実施 対象：支援センター職員と医療機関の職員 | 西日本(京都) 10月19日(月) | | 東日本(東京) 11月5日(木) | |
| | -2)ブラッシュアップ研修の実施 対象：支援センター職員 | 東日本(東京) 6月16日(火) | | 西日本(京都) 7月21日(火) | |
| 3 | ジョイントミーティング(JM)の開催 対象：支援センター職員と医療機関の職員 | 代表者JM 5月12日(火)東京 | 地方JM 要望あれば開催 | JM全国大会 未定 | |
| 4 | 教訓的事例等に関する情報提供 | ホームページ等を通じて情報発信 国民(一般公開)ページ/センター職員専用ページ | | | |
| 5 | センターの運営に関する実態調査 | 支援センター運営状況(7月～) 支援センター設置状況 平成27年12月1日現在 | | | |
| 6 | 医療安全支援センターを支援する事業 | ①支援者の支援(研修企画・運営サポート) ②相談支援経験者のネットワーク構築 ③情報更新の迅速化 ④事務連絡担当者との連絡体制強化 | | | |

今回のご案内は
実践研修に関する
ものです

※医療安全支援センターとは

医療安全支援センターは医療法第 6 条の 11 の規定に基づき、都道府県、保健所設置市及び特別区により設置が進められてきた行政の相談窓口です。医療安全支援センターでは、行政職員が医療に関する患者・住民の苦情・心配や相談に対応するとともに、医療機関、患者・住民に対して、医療安全に関する助言および情報提供等を行っています。平成 26 年 12 月現在の設置箇所は約 380 箇所にのびます。詳しくは、医療安全支援センターに関するホームページを <http://www.anzen-shien.jp> ご覧ください。

主催：医療安全支援センター総合支援事業事務局／東京大学医療安全管理学講座
〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1 Tel:03-5800-9146 Fax:03-5800-9147
Email:anzenshien-offline@umin.net

医療機関各位

東京大学大学院医学系研究科
医療安全管理学講座

平成 27 年度 医療安全支援センター総合支援事業
『医療安全支援センター 実践研修』のご案内

拝啓 初秋の候、時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたびは本年度の実践研修のご案内をお送りいたします。下記の研修内容とお申し込み方法をご確認の上、WEBよりお申し込みください。なお、ご不明な点等がございましたら、主催事務局までお問い合わせください。 敬具

■医療安全支援センター実践研修■

西日本会場(京都) 平成 27(2015)10 月 19 日(月) 京都テルサ(京都勤労者総合福祉センター)
東日本会場(東京) 平成 27(2015)11 月 5 日(木) 東京大学弥生講堂 一条ホール

【カリキュラム】

| 時間 | 内容 | 講師 |
|-------------|----------------------------------|--|
| 10:00～10:10 | 開講挨拶 | |
| 10:10～11:10 | 医療安全施策の動向 | 厚生労働省医政局総務課医療安全推進室 調整中 |
| 11:10～11:50 | 健康被害救済制度と実際 | (独)医薬品医療機器総合機構健康被害救済部 (京都) 鬼山 幸生氏 (東京) 見田 活氏 |
| 11:50～12:50 | 休憩 | |
| 12:50～13:50 | 医療ADR | 【京都】弁護士 吉田 薫氏 【東京】弁護士 西内 岳氏 |
| 13:50～15:00 | 医療事故情報収集等事業と 医療事故調査制度について | 九州大学病院 医療安全管理部 教授・部長 後 信氏 公益財団法人日本医療機能評価機構 執行理事 |
| 15:00～15:10 | 休憩 | |
| 15:10～16:20 | 人生の最終段階における医療に かかる相談員育成の試み(仮) | 国立長寿医療研究センター 西川 満則氏 |
| 16:20～16:30 | 閉会挨拶 | |

1. 研修の目的 医療機関の安全、相談支援に関する取り組みや医療安全支援センターに寄せられる相談に係る他の機関の活動を知り、医療安全支援センターの役割と今後の連携を考える

2. 対象 医療安全支援センター職員、医療機関の安全管理部門や相談対応部門の職員

3. 定員 各会場ともに 150 名

➤ 定員に達し次第申込みを締め切ります。申込み状況により、参加人数調整をお願いする場合があります。

4. 申込み締切 10 月 9 日(金)

5. 申込み方法 医療安全支援センター総合支援事業ホームページ <http://www.anzen-shien.jp> からお申込みください。

➤ 参加費は無料です。

➤ 登録内容確認後、参加確認書を研修運営事務局より E-mail または Fax でお送りいたします。

➤ 参加確認書が研修日の 3 日前までに届かない場合は、以下の運営事務局までお問合せください。

■医療安全支援センター研修運営事務局:一般社団法人アカデミアサポート内

〒160-0023 東京都新宿区新宿 1-24-7-920 TEL:03-5312-7686 FAX:03-5312-7687 E-mail:office@academiasupport.org

■主催 医療安全支援センター総合支援事業事務局:東京大学大学院医学系研究科医療安全管理学講座

〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1 TEL:03-5800-9146 FAX:03-5800-9147 E-mail:anzenshien-office@umin.net